

～川と人、人と人をつなぐ～



News No. 22

■特集①

川の歴史とわたしたちの街

■特集②

「桂川の魅力」を
語っていただきました！

コラム
不思議で貴重な氷を守ろう

秋の活動案内 10月～12月

◎出張所の窓辺から
～木津川出張所～

知恵と歴史を受け継ぐ場所

●川は楽しく安全に利用しよう⑱
知っているようで知らない
淀川の要注意生物！

撮影 田子稔レンジャーアドバイザー
場所 京都府立嵐山公園（亀山地区）
展望台より桂川を望む

知恵と歴史を受け継ぐ場所

今回は木津川出張所からお届けします。
木津川は昔ながらの豊かな自然が残る川であり、たくさん
の風情ある見所があります。

まずご紹介したいのは上津屋橋です。この橋は別名「流れ橋」といわれ、その名が表すとおり、川が増水すると橋桁が流れる仕組みになっています。昨年の台風でも流れましたが、現在は復旧されています。独特の風情ある姿から、テレビや映画のロケ地としても有名で、たくさんの観光客も訪れます。また、今なお兩岸の地域を結ぶ大事な生活道路としても利用されています。

次に泉大橋について紹介します。この橋はカンチレバートラス橋という構造で、その堂々とした姿が目目を引いて



↑上津屋橋（別名：流れ橋）

↑泉大橋からの眺め

川は楽しく安全に
利用しよう！⑱



高槻管内
酒井レンジャー

淀川の広い河川敷には、多くの植物が見られます。種子植物だけで500種類以上の植物が見られるとのこと。なかには注意すべき植物や昆虫などがありますので、今回はそんな要注意生物をご紹介します。

◎淀川で注意すべき植物 センニンソウ



淀川の堤防で斜面に沿って生息している姿が見られます。茎葉の汁液には肌へ害のある毒を含み、かぶれをおこします。

イヌハウズキ

果実に毒を含んでおり、実をつぶして遊んでいた子どもの眼に入った事故がありました。また、全草に神経毒がふくまれているので、触れないよう注意してください。

クサノオウ



茎や葉を折ると出てくるオレンジ色の汁液にふれるとかぶれを起こしたり、誤食すると胃腸を痛めたりします。

出張所の窓辺から… 第10回

各出張所の職員が
地域のお勧めスポットを
紹介します



木津川出張所

います。また、橋から下流を眺めると、青い空、開けた空間に白い砂州の広がる河川敷と大きく蛇行し流れる雄大な木津川の風景を見ることができます。

木津川の見所はこの他にもたくさんあります。気候のよい春や秋であれば、サイクリングや堤防上を散策しながらの植物観察もおすすめで、普段見ることの少ない多くの植物を目にして楽しむことができるかもしれません。是非ご自身の目で新しい見所を見つけにお出かけください。



◎淀川で注意すべき昆虫 セアカゴケグモ

見つけたら素手でつかまない、さわらない。

セアカゴケグモは強い毒を持っていますが、突かれると驚いて

死んだふりをするなど、攻撃性もなくおとなしいクモです。素手でさわらない限り咬まれることはありません。

↓セアカゴケグモ



※生息場所

網をはって住みつき、繁殖するには次の条件が必要です。

- ①日当たりがよく、温かいところ
- ②昆虫や小動物などのえさ豊富なところ
- ③巣を張る適度なすき間のあるところ



↑セアカゴケグモのタマゴ

淀川河川レンジャーって？

住民と行政が一体となった河川管理を目指すため、淀川・宇治川・桂川・木津川をフィールドとした川に関するさまざまな活動を行い、住民のみなさんに川のファンになってもらうように呼びかけている住民と行政のコーディネーター（橋渡し役）です。

発行責任者：
淀川管内河川レンジャー事務局

〒573-0056 大阪府枚方市桜町3-32
Tel: 072-861-6801 (平日9時～17時)
<http://www.river-ranger.jp/>
平成24年10月発行

川の防災情報

携帯版もご利用ください
<http://i.river.go.jp/>

川遊びなどしている時に曇り空や通り雨などお天気の変化が気になります。川の防災情報で確かめてみましょう。
全国の河川の雨量・水位情報が見られます。
<http://www.river.go.jp/>

次号予告
2012年冬
発行予定



河川レンジャー 活動案内

10月～12月

- 参加は無料です。材料費等は一部負担していただく場合があります。
- 小学生以下のお子様は保護者同伴でご参加下さい。
- 掲載していない活動もあります。詳細はホームページからも発信しています。

●お問い合わせ先
淀川管内河川レンジャー事務局
http://www.river-ranger.jp
電話：072-861-6801

※天候などにより変更する場合がありますのでご了承ください。

毛馬管内 三輪レンジャー

防災の学習会・施設見学会
10月予定
時間 未定
実施場所 未定
一般募集 定員 30名

施設見学を通じてわたしたちの暮らしに河川がどのように関わっているのかを考えます。

毛馬管内 石山レンジャー

指標生物講座
11月3日(土・祝)
時間 13時～17時
実施場所 NPO法人 nature works
一般募集 定員 25名

時間内であれば、自由にお越しください。指標生物ポスターを差し上げます。

枚方管内 山口レンジャー

庭窪ワンド周辺散策と清掃活動
11月23日(金・祝)
時間 9時30分～12時
実施場所 庭窪わんど周辺
一般募集 定員 10名
集合場所 庭窪レストセンター
わんど周辺を散策しながら「ちょっと清掃ボランティア」してみませんか。

枚方管内 瀬野レンジャー

【枚方地区】淀川ウォーキング
11月5日(月)
時間 10時～15時
実施場所 (淀川ウォーキング) 天の川～枚方大橋(講習会) 野鳥・野草の手引き 中央流域センター 枚方駅 中央コンコース1F待合室 10時
一般募集 定員 40名
枚方の淀川の恵みと自然を知ろう！

福島管内 辻川レンジャー

よどがわ河川敷フェスティバル
イベント 夕暮れの清掃活動
10月20日(土)
時間 15時～
集合場所 淀川河川公園 西中島地区
一般募集 あり ※当日参加可なたでも
清掃活動を通して自然の宝庫「淀川」の絶景と川の大切さを伝えます。

よどがわ河川敷フェスティバル
防災啓発活動
10月21日(日)
時間 11時～15時
実施場所 淀川河川公園 西中島地区
一般募集 あり ※当日参加可なたでも
レンジャーブースでは淀川の氾濫を想定した水害の疑似体験や「くらしを守る災害対策車両」が動きます。

福島管内 西岡レンジャー

よどがわ河川敷フェスティバル
淀川の治水や環境の啓発活動
10月21日(日)
時間 11時～15時
実施場所 淀川河川公園 西中島地区
淀川の治水の歴史を伝える人形劇「さいの木神社物語」と、淀川の環境問題について発信するコント「淀川さん」を上演。「切り絵で伝える淀川の生き物」と題し、切り絵ハガキを作成します。

毛馬管内 崎谷レンジャー

「淀川」水防を考える！
河川レンジャー情報発信などの
広報活動
10月7日(日)
時間 10時～16時
実施場所 近畿中国森林管理局・毛馬桜之宮公園 大阪市北区(源八橋)・大川端『水都おおさか森林の市2012』の会場において、上流の森林がいかにその土地を守ると同時に、下流となる淀川の治水や自然環境に多くの恩恵を与えているかをパネル展示で紹介しします。

身近な淀川の実情をもっと知って、
自然環境と親しもう

①11月1日(木)②11月4日(日)
時間 ①14時～16時 ②10時30分～14時
実施場所 菅原城北大橋の上下流 <平成わんど>辺り
一般募集 あり

淀川特有の豊かな自然景観で癒し気分を感じながら川辺を散策します。参加者が皆で親水感を深める工夫や環境整備についての意見交換を致しましょう。[参加者で、当地に思い出のエピソードや写真などがありましたらお持ちください。当日の話題提供として、皆で楽しく語りあひましよう。]

枚方管内 上田レンジャー

淀川と人との関わりの歴史探究
10月5日(金)
時間 8時30分～12時
実施場所 点野船着場と点野ワンド間の点野砂州
一般募集 あり(定員なし)
※同時開催 点野小学校4年生 総合学習
人と水とのゆかりの地が多く残る点野周辺にて、環境はもちろんのこと、利水・治水について学習します。

寝屋川市エコフェスタ
11月18日(日)
時間 9時～15時
実施場所 大阪府打上川治水緑地 河川レンジャーブース

『寝屋川市エコ・フェスタ』の会場において、淀川の自然環境や防災・川・まちに係わる様々なテーマを切り口に切り組んでいる河川レンジャーの活動をパネルで紹介。また、私たちの生活、川や湖沼の水質浄化に役立つ植物「ヨシ」を使った工作体験を行います。
※駐車場あり。

地域連携事業
わがまち「防災スクール」
11月上旬～中旬予定
時間 未定
実施場所 各々中学校・地域及び淀川河川敷
一般募集 なし(学校連携活動)

災害発生時に中心的な役割が果たせる防災リーダーの育成を目的とし、地域の中学生に向けて水防に関する授業を行います。

水質調査と河川敷の把握
10月21日(日)、11月18日(日)
12月16日(日)
時間 10時～12時
実施場所 十三干潟(西中島地区～十三野草地区)
一般募集 あり ※当日参加可なたでも
淀川の水質調査を行い、自然豊かな淀川の現状を観察します。

福島管内 池宮レンジャー

第4回 みんなで考えよう防災
淀川の歴史を学び、
水害につよい街づくり
10月13日(土)
時間 10時～11時
実施場所 淀川区民センター 会議室
一般募集 なし(地域団体と協働で開催)

水害のみならず、地震、高潮、津波等の被害をできるだけ少なくし、「川とともに安心して暮らせる」備えを学びます。

淀川探訪ウォーク
知っているようで知らない淀川
11月27日(火)
時間 9時～
集合場所 淀川区役所
集合時間 8時45分～9時
実施場所 淀川区役所～淀川右岸～十三大橋～淀川左岸～淀川陸間～下水道科学館
一般募集 定員 50名
淀川を歩きながら河川の歴史を学び、今回は下水道記念館を訪ねます。

毛馬管内 河川レンジャー連携

北区民カーニバル
10月21日(日)
時間 10時～16時
実施場所 扇町公園 河川レンジャーブース
大阪市北区民の祭典『区民カーニバル』の会場において、淀川のもつ豊かな自然環境や、抱える問題をパネルで紹介。また、ヨシ笛づくりやパズル作成などの工作も行います。

「川に親しみをもってもらえる」河川レンジャー活動をご案内します。

※駐車場なし
公共交通機関をご利用ください。

イチョウまつり
11月23日(金・祝)
時間 8時～17時
実施場所 寝屋川市点野、茨田樋遺跡水辺公園
一般募集 あり(定員なし)

幹線水路、周辺
一般募集 あり(定員なし)

シンボルツリーである大イチョウのもとで、活動交流会を行います。Eポート乗船会も実施いたします。

子どもが安全に遊び、学べる拠点づくり
10月17日(水)、11月14日(水)
12月19日(水) 予定
時間 13時～16時
実施場所 点野船着場と 点野わんど間の点野砂州、等
一般募集 あり(定員なし)

オール電算協働組合、他
豊かな可能性を秘めた点野わんど。外来植物除去など「遊び、学べる水辺」づくりに取り組みます。

高槻管内 杉本レンジャー

川コンプロジェクト
10月～12月
実施場所 芥川中流域、下流域
一般募集 あり

淀川にふれ合うきっかけ作りとして、若者を中心とした清掃チームを結成します。また、河川でできるプロジェクトを参加者間で企画し、交流を深めていきます。

伏見管内 中川レンジャー

京都伏見ジュニア河川
レンジャー活動①②
10月23日(火)、11月1日(木)
時間 10時～12時
実施場所 濠川・宇治川派流・伏見 みなと広場・宇治川
一般募集 なし(伏見区内小学校連携活動)

小学生を対象とした総合学習。川沿いを歩いて川と町への理解を深めます。

木津川管内 山田レンジャー

第2回
木津川一斉水ウォッチング
10月6日(土)
時間 9時30分～12時
実施場所 木津川とその支流
集合場所 木津川流域センター
一般募集 あり(小学生以下は保護者同伴)

第4回
山田川水ウォッチング
12月2日(日)
時間 9時～12時
実施場所 山田川柘榴流域
集合場所 柘榴集会所
一般募集 定員 30名

地域の方々、子どもたちと鳥や植物等を観察し、川の実態を学びます。また、水質調査を実施します。

木津川ワークショップ
水質出前授業
10月14日(日)
水質調査の出前授業を「木津川ワークショップ」(福井レンジャー主催)で実施します。

地域の方々、子どもたちと鳥や植物等を観察し、川の実態を学びます。また、水質調査を実施します。

↑水質調査の様子

城南衛生管理組合
環境まつり
環境まつり出展
(木津川の生きもの展示・工作)
10月28日(日)
時間 10時～15時
実施場所 洛南浄化センターグランド

環境の大切さを伝えるエコイベントで、木津川の河川環境などをパネル・工作・生き物展示で紹介いたします。
※駐車場あり

近畿子どもの水辺交流会発表のための
山城大橋ワンド継続調査
10月～12月
実施場所 山城大橋ワンド
一般募集 あり(※小学生と保護者の方募集)

子どもの水辺交流会発表に興味のある小学生と保護者の方、一緒に調査発表しませんか？

淀川の秋を探しに
出かけてみませんか？

高槻管内 酒井レンジャー

市民参画による外来種などの草刈り作戦
11月～12月予定
時間 未定
集合場所 淀川河川公園(三島江地区)

実施場所 未定
一般募集 あり

生物多様性を脅かすおそれのある外来種植物を従来生態系を守る為にも刈り取りを行います。

高槻管内 中川レンジャー

淀川ウォーク3
12月7日(金)
時間 9時～16時30分
実施場所 淀川資料館 鳥飼サービスセンター～毛馬閘門
集合場所 淀川資料館(9時集合)(時間) 鳥飼サービスセンター(11時集合)
一般募集 定員 60名

前年度の山崎(酒解神社・天王山)にて三川合流地点を確認しました。今回は毛馬閘門まで歩き淀川完歩します。

木津川管内 福井レンジャー

木津川ワークショップ
～川づくり活動～
10月14日(日)
時間 9時30分～12時
実施場所 京田辺中部住民センターせせらぎホール
一般募集 定員 50名(高校生以上)

3回の木津川ワークショップのまとめとして「山城大橋河川敷水辺プラン」をつくりまます。

出前授業
木津川ってどんな川？
～ボトルアクアリウムを作ろう～
10月20日(土)
時間 13時～
実施場所 木津川台小学校
一般募集 なし(小学校連携活動)

木津川にはたくさんの溜りがありますが、河床低下と共に環境が悪化しています。生物調査と清掃活動を行います。

木津川市環境まつり
11月17日(土)
時間 10時～15時
実施場所 木津川市リサイクル研修ステーション
一般募集 定員 70名(ボトルアクアリウム作り)

木津川市環境まつりに参加してパネル・水展展示をして木津川の自然、歴史と現状をアピールします。また、空き瓶を利用したボトルアクアリウム作りを行い木津川と生き物への関心を深めます。

木津川管内 田中レンジャー

川の自然観察会(野鳥)
11月23日(金・祝)
時間 9時～12時
実施場所 開橋左岸河川敷(予定)
一般募集 あり

秋が深まる木津川河川敷で講師の方を招き、野鳥の生態を学びます。今年ほど野鳥に出会えるでしょうか？

↑野鳥観察の様子

木津川の河床低下
モニタリング・ヒアリング調査
10月～12月
実施場所 木津川管内全域
一般募集 あり

木津川の河床低下について調査していきます。

高槻管内 吉川レンジャー

稲作体験学習
10月、12月予定
時間 未定
実施場所 高槻市柱本個人農地
一般募集 なし(小学校連携活動)

10月には稲刈、12月には感謝祭を行います。豊富な淀川の水の恵みに感謝し、川を大切にすることを育てます。

淀川ウォーク
11月中旬予定
時間 未定
集合場所 未定
実施場所 三島江～ポンプ場～弥右エ門屋敷～波倉～金田大樋～解散
一般募集 あり

京都・大阪間を往來する三十石舟が盛んだった古に思いをさせながら散策します。

山崎管内 谷岡レンジャー

鶴殿のヨシ原で観察会
12月予定
時間 未定
実施場所 鶴殿のヨシ原
集合場所 山崎出張所
一般募集 定員 30名 ※小学生以上～大人
(小学生は保護者同伴)

今年度のヨシやオギの成長を観察します。野鳥はオオタカやハヤブサなどの猛きん類やカモ類がやってきます。カヤネズミの巣はみつかるでしょうか。1月～2月はヨシ刈りのシーズンです。

木津川管内 山村レンジャー

京田辺市文化祭
「木津川ってどんな川」
11月3日(土・祝)・4日(日)
時間 未定
実施場所 京田辺中央体育館
一般募集 あり

京田辺中部住民センターまつり
「木津川ってどんな川」
11月17日(土)・18日(日)
時間 10時～17時
実施場所 中部住民センター せせらぎホール
一般募集 あり

貴重な生物・昆虫が多く生息する木津川の魅力を伝えます。

木津川植物モニタリング
10月～12月
時間 未定
実施場所 木津川全域
一般募集 あり(小学生以下は保護者同伴)

木津川の堤防、河川敷に生育している様々な植物の調査を行い記録することで木津川の自然理解を深め、活動の資料作りをしています。

京都府域河川レンジャー

京都環境フェスティバル
12月8日(土)・9日(日)
時間 10時～16時
実施場所 京都パルスプラザ

京都府内の各地域で環境保全活動に取り組む各種団体や学校、企業等が出展し、環境について楽しく学び考える事を目的に開催されている「京都環境フェスティバル」。

今年も河川レンジャーは京都を流れる桂川・宇治川・木津川の環境について、その魅力、抱える問題などを発信していきます。

↑京都環境フェスティバルの様子

※駐車場なし。
公共交通機関をご利用ください。

川の歴史と わたしたちの街

川沿い歩き・歴史散歩



毛馬管内
河川レンジャー
三輪 栄子

川の歴史をたどりながら街を歩く
と、日頃の暮らしの中では見過ごさ
れがちな「歴史の重み」をすっしり
と感ずることが出来ます。

今回は淀川左岸河口のかつて水運
の拠点として賑わった旧伝法川界隈
を3ヶ所ご紹介しましょう。

①七世紀、仏教上陸の地、なにわ
津の船寺として建てられた『伝法山西
念寺』門前に大坂道「尼崎街道」の表
示があり、901年には菅原道真も逗留
した西国への要所です。

②804年、遣唐使の航路安全を
村人が祈願して、祠を造り湊標を
立てたのが始まりとされる『湊標住
吉神社』。

神社の入口には見慣れた大きな大
阪市章があり、訪れた方はびっくり
されます。

③サッカーファンには馴染みの
三足霊鳥八咫鳥。この地にもゆかり
の神社があります。

1592年、豊臣秀吉の朝鮮出兵の
際、伝法村の傅母頭神社に祈願した
ところ八咫鳥が軍船を守ったとされ、
「鴉宮」と名を改め現地に遷宮されま
した。

伝法川は、新淀川に流れ込む漁港

①西念寺と大坂道の道しるべ

②湊標住吉神社境内にある湊標

③伝法漁港側にある伝法川跡の碑

足を運んでみてください

部分を残し、大半が埋め立てられま
したが、昔を思わせる史跡や寺社が
多く残っています。

氣候の良い秋のお散歩に酒樽を積
んだ樽廻船で賑わう伝法の港を想像
しながら、ぜひ一度川跡めぐりをお
楽しみください。

桂川特集

河川レンジャーアドバイザーに

「桂川の魅力」を語っていただきました

桂川の魅力を一言で言えば、都会
を流れながら、まだ豊かな自然を残
していることです。

流域には、竹藪、農耕地、草むら、
河原、中洲、寄り洲の水辺等多様な
自然環境が様々な野草を育んでいて、
昆虫や小動物のエサとなり、それを
肉食の動物が捕食する生態系が形成
されています。又、自然界の生産者
である植物、消費者の動物だけにな
く、その死骸を分解するキノコも多
く観る事が出来ます。

私は山登りを45年間楽しんでいま
すが、桂川は自然観察の面白さにお
いて山に勝るとも劣らない、むしろ
身近にあるだけに京都府民にとって
価値は高いと思っています。

大きな空に入道雲、水面に映る日
の出、夕焼け、そして雪景色等々、
桂川には詩や俳句に詠みたい景色が
四季折々に見られます。

是非、皆さん、桂川に向かい自
然の素晴らしさをお楽しみください。

桂川の様々な生態系

植物 2月の末になるとネコヤナギを先頭にユキワリ
イチゲ、スミレ、ノアザミ等が咲き、まさに百花繚乱。
夏にはウマノスズクサ、オニユリ、カワラナデシコ、秋に
はガガイモ、ツククサ、カワラハハコ、冬には様々な草木
の実や種が楽しめます。

昆虫 様々なカミキリムシやジャコウアゲハ、ベニシジ
ミなどの蝶、マイコアカネ、オナガ、サナエ、ギンヤンマ
等の蜻蛉、キリギリス、クツムシ等の鳴く虫、そして
運が良ければセイボウ、タマムシ等のとても綺麗な虫にも
出会えます。

野鳥 冬のカモ類、ジョウビタキ、カワセミ、オオタカ、
渡の時期にはノゴマ、キビタキ、ヤツガシラに出会う時
もあります。

キノコ 地域の竹藪でキヌガサタケ、河畔林にオニフスベ、
サルノコシカケを観る事が出来ます。水辺にはサワガニが
棲みついて水質が良くなって来ている事が分かります。



河川レンジャー
アドバイザー
田子 稔

大切なものを次世代に バトンタッチするまち、 京都伏見



伏見管内
河川レンジャー
中川 雄介

京都の伏見、宇治川では、地元
の小学校や観光協会等の協力をい
ただきながら、自分たちの川・ま
ちを学ぶ体験学習「京都伏見ジュ
ニア河川レンジャー」を進めてい
ます。

ここ伏見は川とともに歴史を歩
んだまち。学習の中でみんなと巡
ったいくつかの史跡などをご紹介
します。

①角倉了以の記念碑

豊臣秀吉が伏見城を築城して以
来、伏見は港町、城下町として繁
栄します。伏見の酒づくりが盛ん
になったのもこの時期からです。
江戸時代には、豪商・角倉了以
が私財を投じて高瀬川を開削し、
京、伏見、大坂が一つの水路で結ば
れ発展。港町伏見は陸上交通が発達
する昭和初期頃まで繁栄を続けます。

②寺田屋

江戸時代、伏見と大坂との間を
行き来していた旅人が船を待つ時
に泊まった船宿です。坂本龍馬の
定宿としても有名です。

当時の旅客船は三十石船と呼ば
れる木造船。船は伏見から下りが
川の流れに任せて半日。上りは川

①旧高瀬川と宇治川派流の合流点付近にある角倉了以の記念碑

②坂本龍馬の定宿として知られる寺田屋

③御香宮神社
(境内にある水汲み場で水を汲むことができます)

の両岸から交互に人の手で網で曳
いて丸々一日かかりました。

③御香宮神社

862年に境内から香りの良い
清泉が湧き出したことから清和天
皇より「御香宮」の名を賜ったと伝
わります。

社殿脇にある「御香水」は、日本
名水百選にも選ばれました。

いつまでも泉のように…

不思議で貴重な水をまもろう！

高校の理科教師であった私は、授
業で水を扱う時「水はへんな液体」
だと紹介していましたが、みなさん
は水の「へんな性質」に思い当たり
ますか？

例えば、暑い毎日が続く中、お茶
を飲む時に氷を入れる方も多いと思
いますが、氷が水に浮いていること
を不思議だと思った方は少ないの
ではないでしょうか。

実は液体の中で固体に変化したと
き、軽くなり浮くものはとても珍し
いのです。

この例一つとっても分かるように、
毎日目にする水の持つ不思議な性質
を私達は見逃しているのです。

他にも、蒸発するとき多くの熱を
奪う(地球の温度変化を緩和)、色々
の物を溶かす(生物の体内で、水に
溶けた物が反応しやすい)といった
不思議で貴重な性質のお陰で、地球
に生命が誕生し生息できているの
です。

そもそも私達の体の約70%は水で
す。生命にとって、水なしの環境は
あり得ないと思うと、水を汚すこと
の愚かさも分かると思います。

この和歌は、私の活動地域を流れ
る木津川の事を歌っているのですが、
「泉川」と呼ばれているきれいな水
質の川でした。

しかし、ここ40年ぐらいの間に、流
域の開発・都市化が進行する中で徐
々に汚染が進行し、汚れが倍増し
てきました。

私は、この汚染進行をくい止め、
きれいな木津川を復活させること
を願って、水質調査に力点を置いた
レンジャー活動をしています。

「いつまでも泉のように」を合い
言葉に、今後も活動していくつもり
です。

泉川の名残をとどめる泉大橋



バックテストによる
水質調査指導

木津川管内
河川レンジャー
山田 信人

泉川 渡瀬深み わが背子が
旅行衣濡れにけるかも
(万葉集3315)